



Connect

2025 年 11 月 10 日 札幌北中事務室 発

2学期号・札幌北中の事務室から

雪が降る日も少しずつ増え、吐く息も白くなってきました。冬支度に忙しい頃かと思えます。さて、何かと心配なニュースが続いています。市内のヒグマの出没には、ご家庭でも登下校の安全に日々気を配られていることと思います。また、10 月後半からはインフルエンザが流行期に入りついに学年閉鎖も出てしまいました。事務室でも、生徒たちが元気に安全に通ってくれることを毎日願っています。

札幌市公式 LINE
ヒグマ出没情報



札幌市公式
感染症の発生状況



就学援助・小学校入学準備金

来年度、小学校入学予定ご家庭の皆さまへ。就学援助・小学校入学準備金に関するご案内が就学時健康診断の際、入学予定校から配布される予定です。対象となりそうな方は必ずご覧ください。



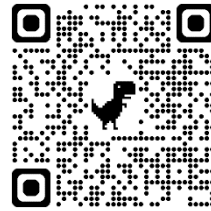
就学援助・いつでも申請OK！

令和7年 10 月から令和8年9月分の就学援助お知らせプリントに令和7年8月 30 日が申請メ切との記載がありますが、**就学援助はいつでも申請可能**です！ご家庭の状況に変更があった方、経済的理由で学校諸費の納入にお困りの方、まずは事務室までお気軽にご相談ください。



スマホからいつでも
申請ができます♪

詳しくはこちらから



3学年保護者の皆さまへ

高校進学後の「授業料」に関する情報提供

「**高等学校等就学支援金**（授業料支援制度）」が大きく変わる見込みです。中学校は窓口ではありませんが、進路選択や今後の準備に大きく関わる情報なので、先行してお知らせいたします。

制度改正のポイント

- (1) **全世帯が「授業料」支援の対象となりました**
令和7年度から所得制限が撤廃され、国公立立問わず年額約 12 万程度支援（国公立だと実質無償化）されています。
- (2) **私立高校の支援額が引き上げられます**
令和8年度から私立高校の支援上限額が 45 万 7 千円に引き上げられるため、多くの学校が実質無償化となる見込みです。

重要・知っておいてほしいこと

- (1) **支援の対象は「授業料」のみです**
入学金、制服代、教科書代、教材費、施設費、PTA 会費など、これまで同様に別途必要です。
- (2) **正式な案内や手続きは「高校入学時」**
「授業料」の支援を受けるためには必ず申請が必要です。手続きは進学先の高校で行います。

(おもて面から引き続き高校進学後のお話)
「授業料」以外の支援に関する情報提供

授業料以外の教育費（教科書代や学用品費など）を支援する制度として「**高校生等奨学給付金**」があります。こちらは主に住民税非課税世帯や生活保護世帯が対象となります。

どちらの制度も進学先の高校からご案内があります。制度の詳しい内容は文部科学省 Web ページからご確認くださいませ♪

① 授業料の支援
(高等学校等就学支援金)



② 授業料以外の支援
(高校生等奨学給付金)



大切なおねがい：女子トイレの生理用品配置について ～ 誰もが安心して過ごせる学校であるために ～

「生理の貧困」という言葉を聞いたことはあるでしょうか？

(詳しくは右 QR コード「厚生労働省：生理の貧困に関する調査結果」から) →

この問題の原因・本質は「自己責任」ではなく、「貧困」と「社会構造」にあり、約 12 人に 1 人が当事者であることが国の実態調査から明らかになっています。



誰もが健康で尊厳ある生活を送るため、社会全体で解決すべき課題とされており、本校でもこの社会的な課題に対応するため、女子トイレ全個室に生理用ナプキンを設置しました。これは「**本当に必要なとき、誰でも人目を気にせず使えるように**」との思いから始めた取り組みです。しかし、大変残念なことに、いたずらに使用されたり、必要以上に持ち去られるケースが見受けられます。本来であれば、トイレトペーパーのように在庫されるべきものですが、この取り組みは札幌市においてまだ始まったばかりであり、学校予算も限られているのが実情です。今の状況が続けば、この「全個室への設置」という取り組みを継続することが難しくなり、私たちが支えたいと願っている生徒を助けることができなくなってしまいます。つきましては、皆さまに心からのお願いです。

保護者の皆さまへのおねがい

- ・ご家庭で、この取り組みについてお子さまと話す機会を持っていただけませんか。
- ・この生理用品は「本当に必要な人のためのもの」であり、「大切に使う」というルールについて、改めて確認し合ってみてください。
- ・声に出せず様々な事情で困っている人がいる可能性についてお話いただき、他者への思いやりを育む対話のきっかけとしていただければ幸いです。



この取り組みを継続していくために、ご家庭のご理解とご協力が不可欠です。

子どもたち一人ひとりが安心して学校生活を送れる環境を、学校とご家庭が一体となって守り育てていくことができればと切に願っております。

このおたよりへのお問い合わせは事務室の須摩までお願いします。TEL：791-1190